

学生 各位

岐阜大学副学長（企画・教育・評価・基金担当）
岐阜大学教育推進・学生支援機構長
福井 博一

令和3年度後学期の生活上の留意点や授業実施方針等について（通知）

新型コロナウイルスワクチンの職域接種では、皆様のご協力もあり、7割以上の接種率を達成することができました。しかし、ワクチンを接種しただけでこの感染症の蔓延をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。そのため、**ワクチン接種後であっても、マスク着用・手指消毒・3密（密閉空間・密集場所・密接場面）の回避といった基本的な感染予防策は継続する必要があります。**

これを踏まえ、令和3年度後学期の学生生活上の留意点や授業実施方針などを示しますので、是非とも登下校時やキャンパス滞在時等においてご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

対面形式の授業を受講する際は、必ずマスク（不織布製を推奨）を着用してください。また、**対面形式の授業の受講に際しては、起床後に体温を測定し発熱症状や風邪症状がある場合は、保健管理センター及び所属学部・学環・研究科等の学務担当係へ連絡のうえ、自宅で安静にしてください。**授業を欠席しても履修上の配慮を受けることができます。

【令和3年度後学期の授業実施に係る基本方針】

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における岐阜大学の活動指針に則り、大学としての感染リスク管理を徹底したうえで、原則として対面形式にて授業を実施する。また、学生への教育効果を最大化するため、e-Learning形式での教育にも取り組む。

【学生生活を過ごす際の留意事項について】

◆登下校時

- ①起床後に体温を測定するとともに、発熱症状や風邪症状がある場合は、保健管理センター及び所属学部・学環・研究科等の学務担当係へ連絡のうえ、自宅で安静にすること。
- ②**登下校時はマスク（不織布製を推奨）を着用**すること。
- ③特に**公共交通機関（電車やバスなど）の車内において、会話はしない**こと。
- ④岐阜駅からバスを利用する際は、早めのバスに乗車するなど、分散乗車を心がけること。
- ⑤感染者が発生し濃厚接触者の抽出が行われる場合に備え、体調等記録シート（別紙1）を用いて、体温や体調不良の状況、登下校時の行動を記録すること。※別紙1と同様の記録ができるのであれば、他の手段を用いて行動履歴を記録してもよい。

◆キャンパス滞在時

- ①**キャンパス滞在時はマスク（不織布製を推奨）を着用**すること。
- ②キャンパスの滞在時間は必要最小限とすること。
- ③石鹸を使用した手洗いや消毒液による手指消毒をこまめに行うこと。（特に、共有機器などの使用前後や食事前には必ず手指消毒又は手洗いをを行うこと）
- ④**食事時は**他者と距離を空けて着席し、**会話はしない**こと。
- ⑤感染者が発生し濃厚接触者の判定が行われる場合に備え、体調等記録シート（別紙1）を用いて、授業・昼食等での着席場所やキャンパス滞在時の行動を記録すること。※別紙1と同様の記録ができるのであれば、他の手段を用いて行動履歴を記録してもよい。

◆その他

- ①3密（密閉・密集・密接）状態や感染リスクが高まる「5つの場面」（飲食を伴う懇親会等・大人数や長時間におよぶ飲食・マスクなしでの会話・狭い空間での共同生活・居場所の切り替わり）の環境下での**コンパ、ゼミ会等の懇親会や会食等は行わない**こと。

（次頁に続く）

【対面授業受講の際の留意事項について】

- ① 教室入室から退室まで、**教室内において授業に関係のない不必要な会話はしない**こと。
- ② **授業中はマスク（不織布製を推奨）を着用**すること。
- ③ 教室内の着席者と着席位置を記録するため、記録に協力すること。
- ④ 密集せず、**各自の距離が1 m程度以上離れるよう、留意して着席**すること。
- ⑤ 授業受講時に担当教員などから着席場所や換気などの指示があった場合は、それに従う。

【遠隔授業（e-Learning 形式の授業）の運営方法について】

- ① 各部局又は各授業担当教員の判断により、遠隔形式にて授業を行うことも可能とします。その場合は、シラバスに則り授業を行うとともに、シラバスに記載された内容を変更する場合は受講者に周知します。
- ② 学生のネットワーク環境が個々に異なることを鑑み、e-Learning 教育での教材（動画や配付資料など）の閲覧や課題の締め切りなどに十分な期間を設けるなど、配慮を行います。
- ③ Teams や Zoom を用いた双方向配信型授業については、当日通信の断絶等により参加できない場合でもすぐさま欠席とせず後日録画した様子を確認できるようにするなどの配慮を行います。
- ④ オンデマンド型授業の場合は、対面授業に相当する措置（Ⅰ．設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導及びⅡ．学生の意見の交換の機会の提供の2点）の提供が授業の終了後すみやかに行われます。
- ⑤ オンライン上での出席管理や理解度を確認するための課題の提出などにより、授業の参加状況（対面授業における学生の出席状況に相当するもの）が把握されます。
- ⑥ e-Learning になじめない場合や電子媒体での課題提出等に困難を感じる場合は、担当教員や所属部局の学務関係係に申し出て下さい。

【バスの増便】

下校時の集密状態を避けるため、岐阜駅一岐阜大学間のバスを4増追加します。詳細は大学公式HPをご確認ください。

【課外活動】

課外活動の制限については、決定次第、大学公式HP等にてお知らせします。

